

平成 29 年度岩手県工業用水道事業会計決算概要

岩手県企業局

- **工業用水供給量**は、実使用水量が減となったが、給水停止日数の減に伴う基本使用水量の増により、料金収入は、**前年度比 0.3%増の 8 億 37 百万円余**となった。
- **経常収益**は、事業外収益が減となったが、料金収入の増により**前年度比 0.1%増の 9 億 8 百万円余**となり、**経常費用**は、修繕費の減等により**前年度比 1.3%減の 8 億 36 百万円余**となった。
- この結果、**経常利益、純利益**は、**前年度比 19.3%増の 71 百万円余**となった。

平成 29 年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成 29 年度 (A)	平成 28 年度 (B)	比 較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益		908,521	907,779	742	0.1%
経常費用		836,830	847,697	△10,867	△1.3%
経常利益		71,691	60,082	11,609	19.3%
特別利益		0	0	—	—
特別損失		0	0	—	—
純利益		71,691	60,082	11,609	19.3%

1 工業用水の供給状況

給水停止日数の減に伴い基本使用水量は増となったが、実使用水量の減により、工業用水供給量は減となった。

(単位：千³m / 年)

区分	年度	平成 29 年度 (A)	平成 28 年度 (B)	比 較		備 考
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B	
基本使用水量		14,298	14,214	84	0.6%	施設の更新工事等に係る給水停止時間の減に伴う基本使用水量の増
実使用水量		6,926	7,067	△141	△2.0%	使用実績による実使用水量の減
うち超過水量		35	37	△2	△3.4%	

※ 供給先：北上工業団地、岩手中部工業団地に立地している 18 事業所

※ 増減率は、原数値で計算しているため、表中の数値による計算値とは必ずしも一致しない。

<1 m 当たりの給水単価> (平成 23 年 4 月 1 日から)

(税抜)

料金種別	工業用水料金の額	超過水料金の額※
基本使用水量 (基本料金)	42 円	35 円
使用水量 (使用料金)	3 円	3 円
超過水量 (超過料金)	90 円	—

※超過水使用の場合は、工業用水料金に加算

2 経常収益の状況

事業外収益は減となったが、工業用水基本使用水量の増による料金収入 2,712 千円の増等により、前年度比 742 千円 (0.1%) 増の 908,521 千円となった。

3 経常費用の状況

修繕費、人事異動による人員構成の変更に伴う人件費の減等により、前年度比 10,867 千円 (1.3%) 減の 836,830 千円となった。

4 経常利益、純利益の状況

以上の結果、経常利益、純利益は、前年度比 11,609 千円 (19.3%) の増の 71,691 千円となった。

なお、経常利益の経常目標に対する実績は次のとおりとなった。

(単位：千円) 税抜

区 分	経営目標	実 績	増 減	備 考
経常利益	35,000	71,691	36,691	修繕費、委託費の減により経常利益が増
経常収支比率	104.0%	108.6%	4.6%	